

ふゆみずたんぼ応援隊ボランティア募集！

「竜王町ふゆみずたんぼプロジェクト」を応援し、お手伝いくださるボランティアさんを募集しています！農業や環境保全に関心のある方、田んぼの生き物と仲よくなりたい方、おいしい空気を吸いながら体を動かしたい方、美しい田園風景が広がる竜王町で、環境にも健康にもやさしい&美味しいお米づくりに参加しませんか？田植え、草取り、稲刈りなど田んぼの作業に3回以上ご参加いただいた方には、NICCO 田んぼで無農薬・無化学肥料で育てたふゆみずたんぼ米「一粒万倍」をプレゼントします！



ふゆみずたんぼの実践をご検討いただける農家の方募集！

自然環境の復元、地域の活性化を目指し、また若い世代の人材育成のために、耕さないふゆみずたんぼの実践をご検討くださる農家の方を探しています。農業のこと、田んぼのこと、地域のこと、私たちに教えてください！販路開拓をはじめ、勉強会開催や、消費者と生産者のネットワークづくりなど、お手伝いいたします！



NICCO 琵琶湖モデルファームとは…

(社)日本国際民間協力会 NICCO (通称 ニッコー)は、設立以来約30年にわたり、中東地域やアフリカ、アジアにおいて、緊急災害支援と自立支援プロジェクトを行っている、京都の国際協力NGOです。NICCO 琵琶湖モデルファーム事業は2008年より竜王町での活動を開始し、畑と田んぼでの有機農法の実践の他、体験型ワークショップや生き物観察会、環境保全をテーマとしたイベントなどを実施しています。



キーワードは生物多様性保全型国際協力

「生き物観察」は普段の生活の中で見過ごしがちな小さな「いのち」にまなざしを向ける作業であり、「生物多様性保全」とは、地球上に暮らす様々な「いのち」を尊重し、その「つながり」について確認すること。それは地球に棲む生き物の一員として、共に生きる平和な世界を目指すことに通じます。いのちを育む有機農業。地球規模で考え、身近な田んぼや畑から広がる平和づくり。滋賀県竜王町で、私たちと一緒に始めませんか？



竜王町 ふゆみずたんぼ プロジェクト



社団法人 日本国際民間協力会 (NICCO)
琵琶湖モデルファームチーム

〒604-8217 京都市中京区六角通新町西入西六角町 101

TEL 075-241-0681 FAX 075-241-0682 E-mail biwako@kyoto-nicco.org

ホームページ <http://www.kyoto-nicco.org/> ブログ「一粒万倍日」<http://nicco-biwako.vox.com/>

「ふゆみずたんぼ」とは…

稲刈り後、冬の水田に水を張ることで、
原生動物（微生物）、藻類、貝類、昆虫、小魚、両生類、鳥類など
多様な生き物に配慮した農法です。

生き物を介した有機物の循環を利用することで
無農薬無化学肥料での栽培が実現可能なことから
安全・安心の付加価値の高い農業生産と、生物多様性保全の
いずれの面からも効果が期待されています。

竜王町ふゆみずたんぼプロジェクト

耕さないふゆみずたんぼでの無農薬無化学肥料のお米づくりによる
自然環境の復元と地域の活性化を目指したプロジェクトです。

また、長くお米づくりをされている町内の農家の方と
農業に触れることの少ない若者をつなぎ
未来を担う次世代へ「生きる力・生きる知恵」を引き継ぐ
機会づくりに取り組んでいます。



竜王町内の NICCO 田んぼ

冬

水が張られた、ふゆみずたんぼ

稲ワラの分解が進む
水鳥が飛来しフンを落とす



全長約 10mm のイトミミズ

菌類や
イトミミズなどの働きで
天然の肥料ができる！



ふゆみずたんぼの一年

無農薬・無化学肥料で実った
安全・安心の美味しいお米を
いただきます！



秋

稲刈り後、
再び水を張り
稲ワラ・米ぬかをまく

たくましい成苗を育て、
田植えをしよう

春

イトミミズは藻類や
浮き草を繁茂させる

イトミミズのフンが
「トロトロ層」をつくる

雑草が抑えられる！

冬眠していた生き物たちが活動を始め
卵がかえり始める…！



環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類
滋賀県レッドリスト希少種
カスミサンショウウオの卵



環境省レッドリスト
準絶滅危惧種
コオイムシ

生き物の楽園ができる…！



夏

田んぼに入って、手で草を取ろう！